

キラリ通信



鹿屋市立西原小学校
令和2年6月30日発行

No.1



西原小学校では、今年度から「自己を見つめ、他者のよさに気づき、互いに認め励まし高め合う子どもの育成」を目指し、子どもたちの「心の教育」をテーマに研究をしていきます。そこで、本校での研究の様子や取組を紹介し、子どもたちのキラリと輝く言葉や行動を取り上げる「キラリ通信」を年7回発行することにしました。学校と家庭が協力し合い、思いを伝え合うことができる通信にしていきたいと考えています。

第1号では、①育てたい子どもの姿 ②学校での取組 ③家庭での取組 についてお伝えします。

学校での取組

- ペア活動やグループ活動を意図的に行い高め合い、一人一人のよさを伸ばす指導を進めていきます。
- 振り返りの時間を充実させ、お互いのよさに気づく機会を設定します。
- 学級道徳コーナーや学年キラリコーナーに、言葉や行動を認める掲示を行い、心を育てる設営を工夫します。

学級道徳コーナー

言われてうれしかった言葉を紹介しています。「ありがとうございます。」「一緒に遊ぼう。」「大丈夫？」温かい気持ち伝わる言葉ですね。

育てたい子どもの姿

善悪の判断、周りへの思いやり
が身についた自己肯定感の高い子ども

自分のよさに気づき
自己を見つめる
子ども

他者のよさに気づき
他者の表現を受容する
子ども

相互に関わり合いながら
互いに認め励まし合う
子ども

家庭での取組

- 役割をもたせ、頑張りを認め、感謝の気持ちを伝えましょう。
- 学校の様子を聞いてみましょう。思いを受けとめ、努力を認める声かけをしましょう。
- 地域の行事に積極的に参加し、多くの他者と関わる経験をさせましょう。



学年掲示板キラリコーナー

「いつも係を頑張っているね。」「一緒に帰ってくれてありがとう。」

切り取り

西原小学校の「心の教育」について御理解いただけただけでしょうか。御感想をお寄せいただけるとありがたいです。

()年()組 名前()